

日本体育協会

総合型地域スポーツクラブ公式メールマガジン

このメールマガジンは、スポーツ振興くじ (toto) 助成金を受けて配信しています。  
スポーツ振興くじ (toto) 助成金についてはこちらから  
(日本スポーツ振興センター HP) <http://www.jpnsport.go.jp/>



このメールは本会 HP より登録された方々へ配信させていただいております。  
配信停止設定は、メール後方のご案内をご確認ください。  
現在の登録件数：4,931 件

INDEX

▶ 〈特別企画〉[第4回]

▶ [「総合型地域スポーツクラブ育成プラン2013」内容紹介](#)

▶ 〈特集〉障がいのある人のスポーツを支えるクラブ

▶ [NPO法人新湊カモンスポーツクラブ](#)

▶ [筆の里スポーツクラブ](#)

▶ [高知チャレンジドクラブ](#)

▶ 〈連載〉東日本大震災被災地 応援情報

▶ [NPO法人おにスポの取り組み](#)

▶ 助成金情報

▶ [申込締切:12月5日まで](#)

▶ お知らせ

- ▶ [あなたのクラブを自己評価・点検!「自立・自律に向けたチェックリスト」をご活用ください!](#)
- ▶ [労力半分、効果は2倍!「クラブのらくらく広報」をご活用ください!](#)
- ▶ [公認クラブマネジャー・公認アシスタントマネジャー資格の取得をおすすめします!](#)
- ▶ [NPO法人クラブネットセミナー「ドイツと日本におけるスポーツクラブの未来」開催のお知らせ](#)
- ▶ [日本体育・スポーツ経営学会研究集会のお知らせ](#)
- ▶ [生涯スポーツ・体力づくり全国会議2014開催のお知らせ](#)
- ▶ [「スポーツ指導者育成事業推進プラン2013」を公表しました!!](#)
- ▶ [「スポーツ指導者のための倫理ガイドライン」を策定しました!](#)
- ▶ [スポーツ指導者の資質能力向上のための有識者会議\(タスクフォース\)報告書について](#)
- ▶ [フェアプレイ宣言者、まもなく30,000名!あくしゅ、あいさつ、ありがとう「フェアプレイで日本を元気に」キャンペーン](#)
- ▶ [2020年、オリンピック・パラリンピックを日本で!皆さまのご協力をよろしくお願いします!](#)

あくしゅ、あいさつ、ありがとう「フェアプレイで日本を元気に」キャンペーン

<http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data0/fair/>

公式Facebook: <https://www.facebook.com/JASA.fairplay>

## 「総合型地域スポーツクラブ育成プラン 2013」 内容紹介

日本体育協会では、今後概ね5年を目途とする総合型地域スポーツクラブ育成の取り組みについて、「総合型地域スポーツクラブ育成プラン2013(育成プラン2013)」として取りまとめ、本年7月に公表しました。

このことに関連して「育成プラン2013」を紹介する連載を開始しました。

今回は連載第4回目として「各総合型地域スポーツクラブによる自立・自律に向けた取り組み」についてご紹介します。

[http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H25/11.ikusei\\_plan\\_Vol.4.pdf](http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H25/11.ikusei_plan_Vol.4.pdf)

また、去る11月10日付発行の本会情報誌「Sports Japan」に、育成プラン2013に関するインタビュー記事が掲載されました！

[http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H25/11.ikusei\\_plan\\_interview.pdf](http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/MailMagazine/H25/11.ikusei_plan_interview.pdf)

「育成プラン2013」の内容については、本会HP上に公開中ですので、ぜひご覧ください。

▶「総合型地域スポーツクラブ育成プラン2013」(全文)

[http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/doc/club\\_ikusei\\_plan2013.pdf](http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/kurabuikusei/doc/club_ikusei_plan2013.pdf)

▶「総合型地域スポーツクラブ育成プラン2013」について(本会HP)

<http://www.japan-sports.or.jp/local/tabid/394/Default.aspx>

# 障がいのある人のスポーツを支えるクラブ

## NPO 法人新湊カモンスポーツクラブ ～クラブを中心としたバリアフリーの構築～

### 👉 キーポイント

- 健常者と視覚障がい者が参加できるサウンドテーブルテニス
- 視覚障がい者スポーツ団体にクラブ参加のメリットを伝えて参加してもらう
- 参加者からの要望にもとづき施設をバリアフリー化

### 1 クラブ概要

「NPO法人新湊カモンスポーツクラブ(以下、クラブ)」(富山県射水市)では、障がい者と健常者の共存社会を目指しています。クラブは、地域住民の誰もが生涯に渡りスポーツに親しむことを目的に、平成11年に行政主導で創設準備を行い、スポーツ団体・学校・経済界を巻き込み、平成16年3月に任意団体として設立しました。

現在は、新湊アイシン軽金属スポーツセンター及び新湊テニスコートを拠点に、幼児から高齢者、障がい者が参加できるスポーツ教室を72教室、カルチャー教室を13教室展開しています。

### 2 サウンドテーブルテニス教室設置の経緯

クラブでは、健常者と視覚障がい者を対象とした「サウンドテーブルテニス」教室を開催しています。サウンドテーブルテニスとは、一般的な卓球に「転がすと音の出るボールを使う」「弾ませるのではなく、ネットの下を転がす」「その音を聞いて、ラバーの貼っていないラケットで打つ」といった工夫を加えた競技です。



### ●教室概要

項目	内容	備考
期間	毎週月曜 (10:30 ~ 15:30)	休館日を除く
対象者	30歳代 1名 40歳代 1名 50歳代 2名 60歳代 4名 70歳代 8名	健常者および視覚障がい者

参加者数及び運営スタッフ	男性 4 名、女性 12 名 運営スタッフ 5 名、指導者 1 名	運営スタッフには事務局員のほか、参加者のご家族も参加されます
収支 (マイナス分は黒字教室で負担とする考え方)	収入	
	年会費 64,000 円	@4,000 円×16 名 (2 ヶ月割引) (別途保険料)
	支出	
	謝金 52,000 円	他のボランティア指導者同額
	会場使用料 10,000 円 冷暖房費 15,000 円	クラブ活動減免 5 割
広報	クラブパンフレットを新湊地区及び隣接高岡市の一部地域に配布	18,000 部
大会実績 	北信越ブロック視覚障害者サウンドテーブルテニス大会	
	団体の部 優勝 (富山県 A 代表)	平成 25 年度大会
	個人の部 優勝	3 名中 2 名が当クラブ
	全国障害者スポーツ大会サウンドテーブルテニス競技	
	個人の部 2 位	平成 25 年度大会

平成18年9月、クラブは新湊アイシン軽金属スポーツセンター及び新湊テニスコートの指定管理者となりました。それ以前の管理者は、視覚障がい者団体が行うサウンドテーブルテニスの活動を体育館2階の研修室のみに限定していました。クラブでは、視覚障がい者に階段を登らせてまで2階を利用することに疑問を感じ、すぐに1階の研修室へ活動場所を移動しました。

その後、視覚障がい者団体とコミュニケーションを図りながら、クラブに参加することのメリット(参加料免除、指導者への謝金支給、障害者スポーツ協会公認指導員の配置等)を説明し、平成21年4月より健常者5名及び視覚障がい者10名のサウンドテーブルテニス教室を開始しました。

### 3 教室事業の取り組みとポイント

サウンドテーブルテニス教室は、他の教室よりも開催回数が多く、時間も長く設定しており、参加者が昼食をはさみながら楽しく活動したいとの要望に応えています。健常者の参加者は、「以前は負けることがなかったのに、最近は勝ったり負けたりで障がい者の方々のレベルが上がってきている」とお話しされていました。

教室会場となる研修室のテーブル及び椅子の片付けやパーテーション設置、卓球台や休憩所等の設営は事務局員が対応しています。会員のモチベーションや生きがいづくりの向上を目指し、年3回大会を開催しています。

サウンドテーブルテニス開始以降、視覚障がいを持つ方からの相談が増えてきました。「卓球台を増やしてほしい」という相談については、市社会福祉課へ要望し、卓球台を購入していただきました。また、「体育館前バス停から玄関内まで点字ブロックシートを設置してほしい」という相談については、指定管理者担当課である市教育委員会生涯学習・スポーツ課で点字ブロックシートを施工していただきました。

さらに「大会を開催したい」という相談については、地域経済会の有志により実現の運びとなりました。「カモン杯」として平成25年の春で3回目を数えています。



## 4 今後の展望

平成25年度は、国の「地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクト」事業受託の最終年度となり、平成26年度以降についても、積極的に参加したいと考えています。また、平成25年度より射水市元気高齢者支援事業「パワーアップ☆貯きん教室」を受託し事業を展開しています。

総合型クラブは、積極的に幼児から高齢者、障がい者の健康や生きがいづくりに貢献していくべきと考えています。今後も国や県・市・地域とのより強固なネットワークを構築し、新たな事業展開を目指していきたいと思ひます。

(クラブマネジャー 酒本 弘充)

### クラブプロフィール

設立年月日：平成16年3月

地 域：富山県射水市新湊地域

運 営：会員数 1,300名(平成25年度9月現在) 予算規模 約6,000万円(平成25年度)

特 徴：スペシャル会員という区分があり、年会費にて3つの教室まで参加無料

連 絡 先：富山県射水市久々湊467番地 新湊アイシン軽金属スポーツセンター内  
NPO法人新湊カモンスポーツクラブ事務局

TEL/FAX:0766-82-8277

E-Mail: [shin-spo@po3.canet.ne.jp](mailto:shin-spo@po3.canet.ne.jp)

URL: <http://www3.canet.ne.jp/users/shin-spo/>

# 障がいのある人のスポーツを支えるクラブ

## 筆の里スポーツクラブ

～会員みんなが同じ仲間意識で活動できるクラブ～



### キーポイント

- 脳梗塞で肢体不自由になられた2名が参加する卓球教室
- 障がいのある方も健常者も同じ環境で活動してもらう
- 障がいのある方が気後れせずにスポーツできる環境づくりが大事

## 1 クラブ概要

広島県熊野町(人口約25,000人)で活動する「筆の里スポーツクラブ(以下、クラブ)」は、「暮らしの中にスポーツを!心と体をリフレッシュ!」を理念に平成7年6月に設立されました。設立時は11種目11教室でしたが、会員のニーズを把握することで年々実施する種目を増やし、現在は26種目52教室となっています。

そのなかで今回は、「障がいのある人のスポーツを支える」をテーマに、数年前に脳梗塞で肢体不自由になられた2名が参加されている「卓球教室」取材しました。

## 2 きっかけ

卓球教室は毎週土曜日15時～17時に行われ、全体では32名の方が参加しています。お二人は脳梗塞になられてからクラブの体力アップ教室に参加しており、その教室が終わった後に通りかかったとき、とても良い雰囲気卓球をしていたのをご覧になったそうです。また、競技志向というより「みんなで楽しく」活動していることを口コミで聞き、それをきっかけに参加するようになったということです。



## 3 障がいのある方を特別扱いたくない

実際に教室見学した際に感じたのが、指導者、参加者の皆さんが障がいのある人を特別視するのではなく、一緒に卓球を楽しまれていたことでした。例えば、他の方たちが試合形式で練習しているときは健常者の方とラリーが何回続くかを競い合う、障がいのある方がミスしたときにボールは健常者の方と同様に自分で取りに行く、健常者の方もあえて取りにいかずに待つなど、参加されている方全員が特別視せず、会員みんなが同じ仲間であるという目的のもとで活動されていました。



# 障がいのある人のスポーツを支えるクラブ



## 高知チャレンジドクラブ ～障がい者スポーツを核としたクラブ～



### キーポイント

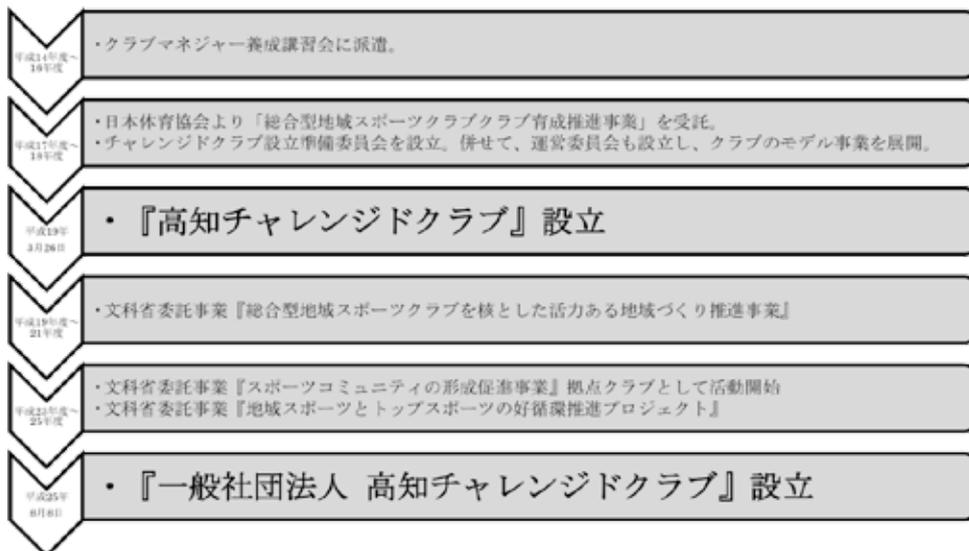
- 障がい者スポーツを核としたイベント「ユニバーサルフェスティバル」
- 他クラブを巻き込み障がい者スポーツの底辺拡大を目指す
- 姉妹クラブと協力して県内全域に障がい者スポーツを広めていく

## 1 クラブ概要

「高知チャレンジドクラブ(以下、クラブ)」(高知県高知市)は、国のスポーツ振興基本計画を受けて高知県が策定した「とさのスポーツプラン」の流れを受けて、平成19年3月26日に誕生しました。

設立当初は会員数125名、12事業(6教室、4サークル、2イベント)でしたが、現在では会員数305名、26事業(9教室、8サークル、9イベント)を展開しています。

### <クラブ設立までの流れ>



### <クラブの3つの理念>

#### 障害／生涯スポーツを地域で

障害のある人が自分たちの暮らしている地域で、生涯スポーツを楽しめるように、障害／生涯スポーツを盛り上げていきます。

#### 障害者と健常者の交流活動

様々なサークル・イベントを通して、地域の人々が交流を行い、たくさんのお出会い、そしてたくさん笑顔が見られるようにユニバーサルな街づくりを目指します。

#### 感性豊かな心を育む

高知の雄大な大自然の中での活動や、サークル・イベントを通して、自分の可能性に挑戦する楽しさを実感し、感性豊かな心を育みます。

## 2 きっかけ

障がい者スポーツを主な事業としたクラブを創るようになったきっかけは、高知県全域で障がい者スポーツを振興する体制を作ることを目指していたことです。「とさのスポーツプラン」の中には、障がい者スポーツの振興についての記載があり、総合型クラブの設立を進めることで、その目標の達成につながると考えました。

設立に向けての動きを進めるとともに、モデル事業を展開して実際に運営することも同時進行で行い、障がい者スポーツという観点で厚生労働省、総合型クラブという観点で文部科学省とそれぞれ関わりを持つなど、様々な方面の人や団体とネットワークを築くことができました。その結果、会員数305名の内、120名(約4割)が障がい者という県内でも特色あるクラブに成長しました。障がい者の会員は身体・知的・精神の3障害全てにわたっており、障がいの重さを表す等級についても身体障がいという最重度の1級から軽度の人まで様々です。

## 3 他クラブと連携したユニバーサルフェスティバル

障がい者スポーツを支える環境を県内全域で作るためには、他クラブとの連携が必要になります。そのネットワーク構築に向けて、平成20年度から「ユニバーサルフェスティバル」というスポーツ普及イベントを県西部・東部地域で開催しています。

イベントでは、各地域のクラブに共催団体として企画・運営にご参加いただくほか、各クラブで行っているスポーツや各地域の特産物などを持ち寄り、スポーツ体験コーナーや出店コーナーなどで扱うことで、各クラブや地域の情報発信の場としても活用されています。障がい者スポーツを核とし、多くのクラブと合同で1つのイベントを開催するという事例は全国を見てもあまりないのではないのでしょうか。

他クラブと協力する中で、障がい者スポーツについて情報発信をすれば、新たに障がいのある人のスポーツを支えるクラブが増えるかもしれません。その意味でこのイベントは障がい者スポーツの底辺の拡大において重要な役割があるといえます。

以下に、去年行ったユニバーサルフェスティバル2012in西部について紹介します。

日時	平成 24 年 12 月 23 日 10:00 ～
場所	土佐西南大規模公園体育館・陸上競技場等（幡多郡黒潮町入野 338）
主催	高知チャレンジドクラブ・ユニバーサル四万十
共催	スポレクすくも（宿毛市）、スポーツクラブスクラム（土佐清水市）、レッツ大月（大月町）、大正スポーツクラブ（大正町）、くぼかわスポーツクラブ（四万十町） 高知県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会
後援	黒潮町教育委員会、黒潮町社会福祉協議会、四万十市社会福祉協議会、高知新聞社、RKC 高知放送、KUTV テレビ高知、KSS さんさんテレビ
協力	高知県立障害者スポーツセンター、高知県障害者スポーツ指導者協議会
内容	<b>★オープニングイベント</b> ・和太鼓の演奏 ・義足のアスリート 藤嶋大輔選手のデモンストレーション ・ミニイベント（カップラーメン積み競争、大声選手権、抽選会） ・レクリエーション <b>★スポーツ体験・交流大会コーナー</b> ・駅伝交流大会 ・ディスクゴルフ交流大会 ・各種スポーツ体験 トランポリン、ビームライフル、ハンドサイクルと自転車、車椅子タイムアタック、ストレッチ体操、スリッパ飛ばし、わなげ、ポッチャ、スロービーなど

今後は、姉妹クラブである「ユニバーサル四万十」と協力しながら、東部の地域でも姉妹クラブの設立を考えており、県内全域で障がいのある人もない人も一緒にスポーツを楽しむことのできる環境づくりを目指していきます。

障がいのある人のスポーツを支えるためには様々な人々や団体の協力が必要になります。そのようなネットワークを築くためにこちらから行動するということが重要ではないかと思えます。

（アシスタントマネジャー 正岡 直也）

## クラブプロフィール

設立年月日：平成19年3月26日

地 域：高知県高知市春野町地域

運 営：会員数305名(平成25年4月1日現在)

特 徴：障がいのある人もない人も共に支えあいながら活動しているクラブ

連 絡 先：事務局 〒780-0072 高知県高知市杉井流16-5セフティビル4階A

TEL:088-855-7716 FAX:088-855-7718

事業部 〒781-0313 高知県高知市春野町内ノ谷1-1 高知県立障害者スポーツセンター内

TEL:088-841-0021 FAX:088-841-0065

URL: <http://www.challe-univ.org/>

# NPO法人フォルダの取り組み



## キーポイント

- 東日本大震災直後から継続して支援活動を行う
- 誰もが気軽にスポーツに触れられる環境を整えるために新クラブハウスをオープン
- 新たな取り組みとしての「入会金・年会費の無料化」

## 支援事業概要

名称	岩手県スポーツ支援
実施日	通年
活動場所	岩手県沿岸部
対象者	県民
活動内容	総合型地域スポーツクラブを設立・運営支援
運営	スタッフ2名
経費	0円

## 1 東日本大震災からの復興に向けて

「NPO法人フォルダ(以下、フォルダ)」(岩手県北上市)では、東日本大震災直後から避難所の運営や物資の調達・運搬などを行いましたが、時がたてば支援の形も変化し、現在ではスポーツを被災住民の自立に役立てたいと考えています。昨年(平成24年)に設立支援を行ったクラブでは、地域の方々が自ら企画・運営し、仮設住宅などを駆け巡って元気に活動しています。運営のサポートをしていて、自ら行動していく姿、徐々に笑顔が増えていく様子は頼もしいです。このクラブのように、一人一人が震災から一歩踏み出すきっかけとしてスポーツを活用していきたいと思います。また、平成25年5月にスイス・ジュネーブで開催された国連主催の学会「防災グローバル・プラットフォーム」において、フォルダの復興支援について発表しています。

加えて、沿岸地域を案内する活動も行っております。全国各地の方から、「何ができるのか」とよく聞かれますが、まずは自分の足で訪れてほしいです。見もせず触れもせず考えるよりも、次のアクションが見つかると思います。ご連絡をいただければいつでも協力させていただきます。

## 2 フォルダ新クラブハウス OPEN !!

平成25年6月、「沿岸地域のパワーに負けていけない!」と、フォルダも岩手県北上市にクラブハウス「フォルダパーク」をオープンしました。これは、商業施設の跡地を利用したものです。今までのクラブの活動拠点は公共施設が主で、場所や利用時間に限りがあり、とても非効率なものでした。そこで、大型の空き店舗を使えばさらに幅広い事業展開ができるのではないかと考え、賃貸契約を結びました。その結果、より多くの教室(週50~60教室)やイベントが開催できるようになりました。2階建ての館内は吹き抜けになっており、1階に教室会場が2面、2階に小部屋が2部屋あります。活動の様子が見渡せる造りになっているため、「楽しそう」「やってみたい」というきっかけが生まれています。

運動スペースのほかに、休憩・キッズスペースや卓球台も用意し、子育てママさんの居場所や教室送迎時の待機場所、天候に左右されない遊び場にもなっています。また、教室の空き時間は運動スペースを貸し出し、跳び箱・マット・バランスボールなど普段使う機会の少ない用具で楽しんでいただいています。

平成25年9月、被災者の方々による北上市内観光ツアーが開催されました。参加者は沿岸にお住まいの12名。前日に担当者から「買い物ついでにフォルダパークで運動指導をしてくれないか」という依頼がありました。初めての場所で少し緊張気味の方もいましたが、簡単にできるストレッチやバランスボールなどで身体を動かし、最後は「いい汗をかきました」と笑顔で帰っていかれたのが印象的でした。被災者と交流ができただけでなく、フォルダパークの持つ「いつでも運動ができる場所」としての役割が機能したと感じました。



### 3 今後のクラブ活動について

クラブハウス「フォルダパーク」を核に、誰もが気軽にスポーツに触れられる環境を整えていきます。今後、日本の総合型クラブは公共的なクラブにしていくことが求められると感じます。そのためにまず鍵となるのが、入会金・年会費の無料化です。フォルダでも今年度(平成25年度)から無料に切り替えました。先に挙げた運動教室の例にしても、もし年会費・入会金が必要だった場合、フォルダパークを利用していただけたでしょうか。たとえ「やってみたい!」と思っても、「たった1回のために入会金や年会費はもったいない…」という声は多いのではないのでしょうか。

加えて、フォルダの教室は大人1回500円、子供250円で参加できます。スポーツをするためのハードルをいかに低くできるか、フォルダはいつでも誰でも思う存分体を動かして楽しめる環境づくりをすすめます。

(プロジェクトリーダー 北洞航)

#### クラブプロフィール

設立年月日：平成17年4月

地域：北上市93,878人(平成25年8月現在)

運営：会員数1,487人(平成25年9月現在) 予算規模:8,500万円(平成25年度)

特徴：「いいだしっぺ」が企画する方式がクラブの原点。平成23年4月には指定管理施設設計10カ所目を受託する。平成25年6月に商業施設の跡地にクラブハウスを持つ。従業員は23名。大型で革新的なクラブとして展開中。

連絡先：〒024-0072岩手県北上市北鬼柳21-99-1

TEL/FAX:0197-72-7048

Email: [folder@kitakamicity.com](mailto:folder@kitakamicity.com)

## 助成金情報

### 申込締切:12月5日まで

- ▶「きれいな川と暮らそう」基金(公益社団法人日本河川協会)

[11月30日(土)当日消印有効]

<http://www.japanriver.or.jp/kireinakawa/index.htm>

- ▶平成26年度子どもゆめ基金助成金募集案内(独立行政法人国立青少年教育振興機構)

[12月5日(木)締切 郵送の場合、当日消印有効 持ち込みの場合、当日午後5時45分まで]

[INDEXへ▲](#)

## お知らせ

### ●あなたのクラブを自己評価・点検!「自立・自律に向けたチェックリスト」をご活用ください!

日本体育協会では、総合型クラブとして自立・自律するために必要な事項を抽出・集約し、各クラブが現状を検証するための自己評価・点検を行い、将来的な計画を立案する際の一助となるようなツールを作成しました。

総合型クラブは各々の地域の実情に合わせ、様々な特色を有していますので、必ずしもこのツールで提示した項目すべてに対応する必要はありませんが、各クラブの運営における指針としてお役立てください。

- ▶「自立・自律に向けたチェックリスト」

<http://www.japan-sports.or.jp/publish/local/tabid/936/Default.aspx#02>

### ●労力半分、効果は2倍!「クラブのらくらく広報」をご活用ください!

日本体育協会では、クラブが会員募集や認知度向上のために行う広報活動をより効果的に行うためのガイド「クラブのらくらく広報」を本会HP上に公開しています。

実際に活用いただいた方から好評の声をいただいております!

「クラブのらくらく広報」では、クラブで作成するチラシやパンフレットの作成手順をわかりやすく解説しています。

これまで行ってきたチラシ・パンフレットをこれを機に見直しはいかがでしょうか。

- ▶「クラブのらくらく広報」

<http://www.japan-sports.or.jp/publish/local/tabid/936/Default.aspx#01>

### ●公認クラブマネジャー・公認アシスタントマネジャー資格の取得をおすすめします!

日本体育協会では、クラブ業務を合理的に行い、効果的な事業計画を企画・立案する上で必要となる一定以上の専門的な知識・技能を身に付けた人材を充実させるため、「公認クラブマネジメント資格」講習会を実施しています。

公認クラブマネジメント資格には、クラブ運営を中心的に担う方を想定した「公認クラブマネジャー」と、クラブマネジャーとともにクラブ運営を補佐する方を想定した「公認アシスタントマネジャー」の2つの資格があります。

ご自身のクラブの自立・自律に向けて、ぜひ本会公認クラブマネジメント資格を取得してみませんか。

【 詳しい資格内容や講習会情報についてはこちらから 】

- ▶ 公認クラブマネジメント資格について

・クラブマネジャー

<http://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid/221/Default.aspx>

※平成25年度の養成講習会については、すでに申込みを終了しています。

なお、平成26年度の養成講習会については、平成26年4月頃に申込み受付を開始する予定です。

・アシスタントマネジャー

<http://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid/220/Default.aspx>

※養成講習会の日時・会場等については、各実施団体に直接ご確認ください。

### ●NPO法人クラブネッツセミナー「ドイツと日本におけるスポーツクラブの未来」開催のお知らせ

NPO法人クラブネッツでは、地域スポーツクラブ先進国であるドイツからスポーツクラブ関係者を招き、日本のスポーツクラブが目指すべき将来像について考えるセミナーを開催します。

スポーツを通じた地域づくりや市民活動の活性化を目指す方はぜひご参加ください。

日 時	平成26年3月15日(土)10:20~16:40
場 所	日本大学文理学部 百周年記念館 国際会議場
参 加 費	6,000円
申 込 締 切	平成26年2月28日(金)

▶ 申込みなど詳細はこちらから

<http://www.clubnetz.or.jp/?p=1611>

### ●日本体育・スポーツ経営学会研究集会のお知らせ

日本体育・スポーツ経営学会では「子どもとスポーツ」や「総合型クラブ」をテーマに研究集会を開催します。

スポーツを経営的な視点で捉え、子育て環境づくりや良いクラブの条件などについて考える機会となりますので、興味のある方はぜひご参加ください。

#### 【第46回研究集会「『子どもが育つ環境づくり』を考える」】

日 時	平成25年12月21日(土)13:00~17:00
場 所	大阪教育大学附属高等学校平野校舎
定 員	150名
参 加 費	一般会員 2,000円、学生会員 1,000円、非会員社会人 3,000円、非会員学生 2,000円

#### 【第47回研究集会「地域スポーツクラブの成長モデルと評価指標を考える」】

日 時	2014年1月25日(土) 13:00~17:30
会 場	筑波大学東京キャンパス文教科校舎134教室
定 員	200名
参 加 費	一般会員 2,000円、学生会員 1,000円、非会員社会人 3,000円、非会員学生 2,000円

▶ 申込みなど詳細はこちらから

<http://www.jsmpes.jp/>

### ●生涯スポーツ・体力づくり全国会議2014開催のお知らせ

本会議は、生涯スポーツ関係団体の各界各層の人々が一堂に会し、地域におけるスポーツ推進の現状及び課題について、研究協議や意見交換を行い、相互理解を深め、関係者間の協調・協力体制の強化と生涯スポーツ社会の実現に向けた機運の醸成を目的とし、開催されます。

## 【全体テーマ：「次世代に繋ぐ新たなスポーツ環境の創出に向けて」～私たちは未来からスポーツを託されている～】

主 催	： 文部科学省／生涯スポーツ・体力づくり全国会議実行委員会
日 時	： 平成26年2月7日(金) 10:00～
会 場	： ホテルかめ福(全体会・第1・2分科会・情報交換会・展示) ホテルニュータナカ(第3・4分科会) 西の雅 常盤(第5・6分科会)
参 加 費	： 2,000円 ※情報交換会への参加を希望する場合は、別途5,000円
申 込 締 切	： 12月20日(金)当日必着

- ▶ 開催要項、参加申込方法などの詳細はこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/event/tabid/200/Default.aspx>

### ●「スポーツ指導者育成事業推進プラン2013」を公表しました!!

日本体育協会では、スポーツ指導者育成事業の今後概ね5年間の方針を示した「スポーツ指導者育成事業推進プラン2013」を公表しました。

これは本会が目指す「スポーツ立国の実現」のため、スポーツ指導者のさらなる量的拡大と質的向上を目的とするものです。本プランでは有資格指導者の拡充など4つの基本方針とそれに基づく重点施策を策定し、施策ごとに数値目標を設定しました。本会では今後、プランに示された目標の達成を通して、望ましい社会の実現に貢献するため各種施策を推進していきます。本プランの内容については、本会HP上に公開中ですので、ぜひご覧ください。

- ▶ 「スポーツ指導者育成事業推進プラン2013-『スポーツ立国の実現』に向けて-」(全文)

<http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/katsudousuishin/doc/plan01.pdf>

- ▶ 本会が現在実施しているスポーツ指導者育成事業について

<http://www.japan-sports.or.jp/coach/tabid/63/Default.aspx>

### ●「スポーツ指導者のための倫理ガイドライン」を策定しました!

スポーツの意義や価値が改めて問われている昨今、日本体育協会では、スポーツ指導者の望ましい考え方や行動についてガイドラインを策定しました。

本ガイドラインでは「スポーツの価値」「プレーヤーズファースト」「フェアプレー」の視点から、安全で、正しく、楽しいスポーツ活動をサポートするためのプレーヤーと指導者の望ましい関係づくりについて解説しています。

また、暴力やハラスメントなどの反倫理的行為が起きる背景や影響、指導者としての注意点なども網羅しています。

総合型クラブの現場で活動されているスポーツ指導者をはじめ、運営スタッフやクラブ会員の保護者などスポーツに関わる皆さまに読んでいただき、本ガイドラインの趣旨を共有することで、スポーツ界から反倫理的行為を根絶するための一助となれば幸いです。

- ▶ 「スポーツ指導者のための倫理ガイドライン」

<http://www.japan-sports.or.jp/publish/tabid/677/Default.aspx#book06>

### ●スポーツ指導者の資質能力向上のための有識者会議(タスクフォース)報告書について

文部科学省では、スポーツ指導において暴力を行使する事案が明らかになったことを受け、「スポーツ指導者の資質能力向上のための有識者会議(タスクフォース)」を設置し「新しい時代にふさわしいスポーツの指導法」のあり方について検討を行ってきました。

このたび、本タスクフォースの報告書がまとまり、公表されました。

我が国のスポーツ指導の場から今後、暴力が一掃されるよう、皆さまのご協力をお願いします。

- ▶ スポーツ指導者の資質能力向上のための有識者会議(タスクフォース)

報告書

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chousa/sports/017/toushin/1337250.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/sports/017/toushin/1337250.htm)

## ●フェアプレイ宣言者、まもなく30,000名!

### あくしゅ、あいさつ、ありがとう「フェアプレイで日本を元気に」キャンペーン

日本体育協会では、社会におけるスポーツの価値をより高めていくこと、スポーツ界を中心に「フェアプレイ」を社会全体に浸透させ、日本を元気にしていくことを目的に「フェアプレイで日本を元気に」キャンペーンを実施中です。

この度、フェンシング選手の太田雄貴選手と相撲の白鵬翔関にフェアプレイ宣言いただきました!

<http://www.japan-sports.or.jp/portals/0/data0/fair/people/index.html>

多くの総合型クラブ関係者の方々にもフェアプレイ宣言していただき、フェアプレイ宣言者がまもなく30,000名となります! 日本体育協会は、これからも「フェアプレイ」を広げるためにキャンペーン活動を続けてまいりますので、皆様のご協力をお願いします。

また、本キャンペーンの公式Facebookも公開中です。Facebookをご利用の方は、ぜひ本Facebookページにアクセスいただき、「いいね!」や「シェア」を押していただくなど、本キャンペーンのPRにご協力をお願いします。

- ▶ 「フェアプレイ日本を元気に」キャンペーン公式Facebook

<https://www.facebook.com/JASA.fairplay>

- ▶ フェアプレイ宣言など、詳しくはこちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data0/fair/>

## ●2020年、オリンピック・パラリンピックを日本で! 皆さまのご協力をよろしくお願いします!

去る9月8日に2020年オリンピック・パラリンピック競技大会の開催都市が東京に決定しました!!

皆さま方からの長きにわたるご協力に感謝申し上げます。

これからの7年間、日本中に「オリンピズム」を浸透させ、2020年オリンピック・パラリンピック競技大会を私たちの手で成功させましょう! ますますのご協力をお願いします!

- ▶ 2020年オリンピック・パラリンピック東京招致の成功について

(本会会長 張富士夫のコメント[本会HP])

<http://www.japan-sports.or.jp/index/news/tabid/92/Default.aspx?itemid=2696>

- ▶ 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会招致委員会

HPはこちらから

<http://tokyo2020.jp/jp/index.php>

## ●公式メールマガジンへの登録をおススメください!

公式メールマガジンをご愛読いただき、ありがとうございます。おかげさまで、現在約5,000の登録をいただいております。

このメールマガジンは、関係者はもちろん、クラブに少しでも関心のある方、会員の方、どなたでも無料でお送りいたします。

メールアドレスをお持ちであれば、すぐに登録できます。個人情報は一切入力しません。退会も簡単にできます。

登録方法は下記にありますので、本メールマガジンの登録を周りの方におススメください。

よろしく申し上げます。

### 【公式メールマガジン登録方法】

- 1) 日本体育協会HPのトップページの中央にある「総合型地域スポーツクラブ」をクリック
- 2) 下段の「メールマガジン」をクリック
- 3) 「登録・退会」をクリック
- 4) 「登録する」をクリック
- 5) 登録フォームに、お持ちのメールアドレスを入力(2回)
- 6) 登録確認画面へ(完了)

- ▶ メールマガジンの登録(無料)はこちらから簡単にできます。  
周りの方にもぜひ登録をおススメください!

<http://www.japan-sports.or.jp/local/tabid/516/Default.aspx>

- ▶ メールマガジン配信停止(退会)ご希望の方は、こちらから

<http://www.japan-sports.or.jp/local/tabid/515/Default.aspx>

※お客様のメールアドレスが変更になる場合は、上記ページで一度退会処理をされた後、再度登録手続きを行ってください。

[INDEXへ▲](#)